

徳島ヴォルティス『徳島県民デー』のお知らせ!



©T.VORTIS

8月2日(土)愛媛FC戦は、「徳島県民デー」として開催されます。
県内在住の小・中・高校生は無料招待とし、大人の方は優待料金で観戦できます。
スタジアムで徳島ヴォルティスの選手・スタッフに熱い応援をおくりませんか。

日時 8月2日(土) 午後7時キックオフ **場所** 鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム

入場について

- ◎徳島県に在住・在学の小中高校生 料金無料・要発券手続
- ◎徳島県在住の大人の方

料金は優待料金となり、北ホーム自由席、南ホーム自由席各1,500円
メインA自由席・バックA自由席各2,000円
※ただし、販売期間内に対象席種が完売した場合は終了となります。

応募締切 8月2日(土) 午後7時まで



購入・発券方法

購入には、JリーグIDが必要で、専用のURLから直接購入・発券となります。

詳しくは、徳島ヴォルティスのホームページをご覧ください。
<https://www.vortis.jp/>



問 市文化にぎわい推進本部(市役所4階) ☎38・6522/FAX33・0938
✉nigiwai@city.komatsushima.i-tokushima.jp

第7回生物の多様性を育む農業国際会議 ICEBA7 参加費無料

7月12日(土)・13日(日) サウンドハウスホール(小松島町字新港9番地の10)

ラムサール COP10 において採択された水田決議に立ち返り、水田の湿地システム(機能)の有効性と有機稲作と中干しを行わず水を湛える栽培技術で生き物を増やします。

ICEBA7 では、食物連鎖が豊かな生態系を再生することに貢献することを実証し、そのことを全国へ向けて発信する機会とします。

※定員が300名程度となっており、当日座席の確保等が難しい場合がございますので、事前にお問い合わせください。

12日(土) 午前10時から午後4時30分まで

基調講演① 午前10時40分から11時55分まで

アグロエコロジー(農生態学)講演会

日鷹 一雅(元愛媛大学 農学部生物環境学科 環境保全学 准教授)
生物多様性はなぜ維持拡大されるべきかを学ぶ。

基調講演② 午後1時から2時15分まで

持続可能な水田を維持するために 講演会 ～生物の多様性と水循環の再生～

吉田 太郎(フリージャーナリスト、NPO日本有機農業研究会理事)
水田を核に、生物多様性保全と水循環の再生をすすめると同時に地球温暖化問題解決について学ぶ。

今後の展望を語るパネルディスカッション

午後2時45分から4時30分まで

子どもの食の安全・学校給食を考える

浅野 正富(栃木県小山市長)
山田 正彦(元農林水産大臣・弁護士)
勝野 美江(農林水産省大臣官房審議官・元徳島県副知事)

田んぼの生き物調査 午後1時から3時まで

(地元高校生、韓国・台湾等から参加)
(雨天等により中止になる場合があります。)

13日(日) 午前9時30分から午後4時まで

■小松島市瀬瀨地域を視察 午前9時から10時まで

分科会①

■田んぼを中心とした周辺環境の生物多様性維持拡大
・各地で実施した生き物調査について報告。気温など環境の変化による影響についてのパネルディスカッション。
・海外の生き物調査の取り組み状況の報告。

分科会②

■温暖化防止と生物多様性のトレードオフを超えて
・報告者による個別報告の後、課題の共有と解決に向けた取り組みの策定を討論するパネルディスカッション。

分科会③

■卸売業・小売り・消費者の間でパネルディスカッション
・生産者・卸業者・小売り・消費者の各代表者個々に今後あるべき農産物の価値について取り組みと課題点。

分科会④

■ICEBA が育ててきた、地域の経済・人材そして故郷への誇り

・各地域でのブランディング戦略や取り組みの発表(小松島市、豊岡市、佐渡市、大崎市、小山市、いすみ市、認定 NPO とくしまコウノトリ基金)

問 事務局:生活協同組合 コープ自然派しこく

☎088・624・9200/FAX088・624・9300